

# SPring-8 における 蛋白質構造生物学研究の現状と将来

日 時：2019年9月9日(月)・10日(火)  
会 場：大阪大学蛋白質研究所 1階講堂

## 9月9日(月)

13:15-13:20 主催者代表挨拶

中川 敦史 (阪大蛋白研)

13:20-13:30 趣旨説明

熊坂 崇 (JASRI)

13:30-14:30 ビームライン現状報告

13:30-13:50 大阪大学蛋白質研究所ビームライン・台湾ビームライン

山下 栄樹 (阪大蛋白研)

13:50-14:10 共用ビームライン

吉村 政人 (NSRRC)

14:10-14:30 理研ビームライン

長谷川 和也 (JASRI)

平田 邦生 (理研 RSC)

14:30-15:00 休 憩

15:00-17:30 利用成果報告

15:00-15:30 アンジオテンシン II 受容体の構造と血圧調節機構

浅田 秀基 (京大院医)

15:30-16:00 F<sub>1</sub>-ATPase 構造解析と反応機構の解明

鈴木 俊治 (東工大化生研)

16:00-16:30 SmgGDS による低分子量 G 蛋白質の認識と機能

藤間 祥子 (奈良先端大)

16:30-17:00 三量体 G タンパク質の細胞内局在を調節する Gip1 の構造と機能

宮川 武朗 (阪大院生命)

17:00-17:30 銅含有アミン酸化酵素触媒機構の "in crystallo" 熱力学的解析

村川 武志 (大阪医大)

18:00-20:00 懇親会 (大阪大学吹田キャンパス内 Kitchen BISIYOKU)

## 9月10日(火)

9:00-10:40 やさしい結晶構造解析へ～SPring-8 利用の現状と自動測定システムの紹介

9:00-9:05 趣旨説明

沼本 修孝 (医科歯科大難研)

9:05-9:20 結晶化環境とプレートスキャン

奥村 英夫 (JASRI)

9:20-9:40 ZOO システムによる自動測定

平田 邦生 (理研 RSC)

9:40-10:10 KAMO による自動処理

山下 恵太郎 (東大院理)

10:10-10:25 遠隔実験

水野 伸宏 (JASRI)

10:25-10:40 実験データベース

上野 剛 (理研 RSC)

10:40-11:00 休憩

11:00-11:55 総合討論 (SPRUC 研究会 ; 利用動向調査の議論を含む)

梅名 泰史 (岡大異分野研), 西澤 知宏 (東大院理), 中村 照也 (熊大院先導機構)

11:55-12:00 閉会挨拶

山本 雅貴 (理研 RSC)

13:00- 個別相談会 (SPRUC 研究会) 最長 15:00 を目処に適宜散会

【オーガナイザー】 栗栖 源嗣 (阪大蛋白研), 熊坂 崇 (JASRI), 山本 雅貴 (理研 RSC)

【主 催】 大阪大学蛋白質研究所, 高輝度光科学研究センター, 理化学研究所放射光科学研究センター (共同)

【共 催】 SPRUC 放射光構造生物学研究会 (合同開催)

【連絡先】 栗栖 源嗣 〒565-0871 吹田市山田丘 3-2 大阪大学 蛋白質研究所

Tel: 06-6879-8604 Fax: 06-6879-8606 E-mail: gkurisu@protein.osaka-u.ac.jp

URL: <http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>

参加費無料 (懇親会は有料)、事前登録不要